

平成20年12月19日

各 位

会社名	サ コ ス 株 式 会 社		
代表者の 役職氏名	代表取締役社長	中田 信二	(JASDAQ コード番号：9641)
問い合わせ先	取締役本社部門管掌	石川 忠	
電話番号	03-3442-3900		

芸術・アートとの連携事業を本格化

サコス株式会社は、今年4月に出資参加したプラスディー^{※1}との連携で建設現場へのアート化事業をスタートさせます。

【内容】

サコス株式会社（代表者：中田信二社長）は、芸術系の有限責任事業組合プラスディー（代表者：池村明生 東海大学教授）と連携し、建設現場への社会的要請（事業説明、環境融和、近隣市民対話など）に対し、コージウム部会²活動の事業化として“現場アート化事業”をスタートさせます。

昨年、学会の部会活動として東京都の下水道工事で近隣小学校の小学生と芸術系大学生との共同作品を企画し、現場防音壁のアート化を行い関係者、近隣から好評を得ました。

（参考：東京都下水道局ニュースリリース 平成19年8月22日）

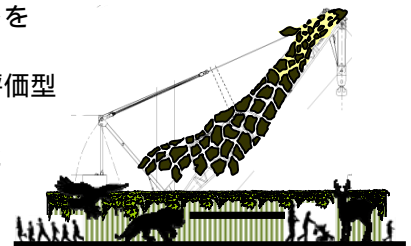


現場防音壁でのアート作品

今回は、プラスディーとの連携で公共工事を中心に事業説明や現場イメージアップ、近隣施設とのコラボレーションなどにアートコミュニケーションツールとして現場にご提供するものです。

これは計画段階よりご提案し、企画・設計をお手伝いし、総合評価型入札の項目の一つとしてもご利用頂けます。

更に、収益事業としてだけでなく業界全体のイメージアップにと社会貢献を主体とした事業としても進めたいと考えております。



現場アート化イメージの一例

現場のアート化で

公共事業&施設の説明をわかり易いプレゼンテーションに、
現場イメージアップのトータルデザインを、
周辺環境と融合や現場コミュニケーションツールに、
近隣公共施設（学校、役所、）や商店街とのコラボレーションを、
+ Dメンバーの大学での学生さんとの地域のコラボレーション・・・などを提供します。

サコス株式会社は、「躍動」をテーマに建設機械レンタルを通して皆様方に“熱き心のサービス”を提供させて頂き、お客様から「有難う」と言って頂ける企業を目指しています。

1：プラスディー：有限責任事業組合（LLP）プラスディー（<http://www.llp-plus-d.jp/>）：芸術系の組合事業組織で、6者<株環境計画研究所、株シエロ、株パール、小春商事、趙慶姫、サコス株>が企画・設計・施工・運営・グラフィックデザイン・印刷・商品開発・販売など、それぞれの特徴を活かし運営しています。

2：コージウム部会：工事+ミュージアムの合成語で環境芸術学会（<http://www.iead.org/>）の1部会として現場のアート化活動を研究・実践しています。（代表者：池村明生 東海大学教授）

【サコス㈱とプラスディー（+D）との関係の経過説明】

H18.9：企業の文化的社会貢献の一環として環境芸術学会に入会する。

H19.8：東京都下水道局の工事現場（墨田区）で近隣小学校（区立中和小学校）と現場防音壁アート作品を環境芸術学会の一員として企画し、現場イメージアップに協力する。

H20.1：サコス経営陣と環境芸術学会コージウム部会メンバーの池村教授、高須賀准教授（埼玉大学）と新春対談（H20.2.20 ニュースリリース）し、両者間のコラボレーションを合意する。

H20.4：コラボレーションを具現化するために事業連携として+Dに出資参加する。

～現在：+Dと工事現場アート化事業連携を決定。

【環境芸術学会とコージウム部会】

当学会は「環境芸術」の社会的役割と実践的行為を対象とした創作活動と理論研究を行っており、芸術・デザインが現在置かれている立場の展望を明確に行うことを意図しています。更に会員相互のコミュニケーションを作り上げるとともに、観賞者や市民の側との相互評価によって新しい社会の構築を図りたいとしています。

その中で、コージウム（「工事+ミュージアム」の合成語）部会は土木・建設などの工事現場におけるアートを通じた、市民とのコミュニケーション及び景観形成に寄与する取り組みをし、都市環境において見かけられるストレスフルな工事現場を対象に、その課題に対する環境芸術のあり方を実践なかたちで研究をしています。

【有限責任事業組合プラスディー】

プラスディーは6者<㈱環境計画研究所、㈱シエロ、㈱パール、小春商事、趙慶姫、サコス㈱>の出資で企画・設計・施工・運営・グラフィックデザイン・印刷・商品開発・販売など、それぞれの特徴を活かした組合事業組織です。代官山にある事務所兼ギャラリーでは同組合活動に賛同する50名のクリエイティブメンバーがミニギャラリーに作品展示しています。

<代表者は㈱環境計画研究所の取締役でもある池村明生 東海大学教授です。>

【現場アート化の概要】

工事現場の多様な環境を考慮して、以下のサービスを提供します。

- 事業施設説明、現場説明など種々のパブリシティー企画・設計
- 工事用仮囲いを利用したイラストなどのデザイン企画・設計
- 建設機械などへのアート装飾企画・設計（動物、イルミネーションなど）
- 市民への対話や交流に各種キャンペーン企画・設計とプロモーション
- 現場専用ホームページデザイン及び開設、運営管理などがあります。

動物園をイメージした工事現場にします。『ちばなか Zoo Land』

